



道徳親子読書

本校では、「豊かな心」および「読書の習慣」の育成をねらいとして、「道徳親子読書」を行っています。1学期・2学期に1回ずつ実施しており、方法は次のとおりです。




- ①道徳科の教科書または兵庫県の道徳教育副読本の中から、各学級担任が「おすすめのお話」数編を提示し、児童がそれぞれに読んでみたいと思うものを選ぶ。
- ②各家庭において、親子で同じお話（各児童が選んだもの）を読む。
- ③児童・保護者が、それぞれ感想を書いて、提出する。
- ④児童は感想文を自分のファイルなどに保管する。
- ⑤集まった感想のうち、いくつかを通信などで紹介する。



これまでの感想文の中から一部を紹介します。

学年・読んだお話	子どもたちの感想より	お家の方より
<p>【1年生】 「ゆめをもって」</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; color: green;">夢</p>	<p>・がんばることがいいことだとおもいました。わたしもそうじをがんばろうとおもいました。</p> <p>・がんばることがだいじだとおもいました。わたしはおえかきがじょうずになりたいです。じょうずになるまで、いっしょうけんめいがんばります。</p>	<p>・まず娘が、漢字のふりがなを見ながら、ゆっくりでも、しっかり文を読み上げられたことにびっくりしました。そして、「夢」って何だろう、と考え、話し合えたので、親子の時間を持つことができました。</p> <p>・夢や目標に向かって、何をすべきなのか、今できることは何かを親子で話し合うことができました。今から目標を持って自分なりの努力をしてほしいと思います。</p>
<p>【2年生】 「よかったよ」</p>	<p>・わたしは、まだともだちとケンカをしたことがないけれど、ケンカをしたときは、「ごめんね」の気持ちをもっていたら、なかなかおり出来ると思います。</p> <p>・「ごめんね」と言わないで、なかなかおりできたとは…ふしぎです。わたしだったら、すぐに「ごめんね」を言っただけで、なかなかおりするのは、よっぽどなかよしじゃないとできないと思いました。</p>	<p>・ともだちと、けんかをしてしまったときは「ごめんね」が言える子になってほしいです。</p> <p>・「ごめん」を言うのは勇気がいることで、なかなか難しいですが、その一言を言えるようになるのが大事だと思います。</p>



学年・読んだお話	子どもたちの感想より	お家の方より
<p>【3年生】 「ありがとうの気持ちをこめて」</p>	<p>・おかえりなさい、おつかれさまでした、というあいさつの言葉だけでも、毎日言われるとうれしい気持ちになる。なにげない言葉でもがんばっていたら、まわりの人に伝わるんだなあと思いました。</p> <p>・「ありがとうの気持ちをこめて」を読んで、自衛隊、けいさつ、消防の人たちに出会ったりした時、けいれいやおれいをしようと思った。ぼくは、この「ありがとうの気持ちをこめて」で、人をたすけるしごとをしたいと思いました。</p> <p style="text-align: center;"></p>	<p>・「ありがとう」の1つの言葉だけでも、言った側、言われた側でいくつかの意味があると思います。まわりの人々のために何か行動にすることは勇気がいるし、なかなかできないことです。自分でできる小さなこと（誰にでもあいさつする）を続けていくと必ず相手に伝わるということを読んで、改めて子どもたちも学んでほしいと思いました。</p> <p>・たくさんの人に支えられて、安心して生活ができていることに、まず気がつけた様子でした。そのあたり前の安心した生活を今度は自分が作っていきたくて考えてくれたこともうれしく、成長を感じました。</p>
<p>【4年生】 「けい続は力なり」</p> 	<p>・私もけい続は大切だと思います。私は、ピアノを習っていますが、毎日練習したら、うまくなれますが、1日さぼっちゃったら、ひけていたところがひけなくなったりしたので大切だなと思いました。</p>	<p>・私は十数年ですが、同じ仕事をしています。いい時もあれば悪い時も当然ありました。その度に辞めたいと思うこともしばしば。一つのことを続けることは大変なことですが、毎日試行錯誤を繰り返しながら、少しでも早く正確に仕事をこなせるように日々努力しています。そして、1分でも早く帰って、子どもたちとのふれ合う時間を長くしたいなと思っています。そのことが子どもたちにも分かってもらえたらいいなと思っています。</p>
<p>「より遠くへ — 谷 真海 —」</p> 	<p>・やっぱり有名になっている人は、いつでもあきらめていないなあと思えて感じた。谷真海さんは、なににたいしてもチャレンジしていているのがいいと思った。ぼくもチャレンジすればなにかがおこるからチャレンジしていきたい。題名の「より遠くへ」は、より遠くへ跳んで遠くのことを知りたいという気持ちやと思った。</p>	<p>・大切なものは、失ったものではなく、もっているものという一文は、とても心に響きました。今の自分を信じて、目の前の目標を1つずつ精一杯頑張る事が大切。その積み重ねが明るい未来につながっている事を娘にも伝えようと思います。</p>

城北畑PTA 第2回資源回収

過日、チラシを通じてお願いしておりましたように、11月26日(土)に本年度第2回目の資源回収を予定しています。予備日は27日(日)です。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

裏面もご覧ください

学年・読んだお話	子どもたちの感想より	お家の方より
<p>【5年生】 「コウノトリの舞う里」</p> 	<p>・多くの人が願いをかなえるために、たくさんの年月をかけて「ドジョウ一匹運動」や「ぼ金運動」などをして、よみがえった風景をとりもどしたのがすてきななあと思いました。理由は、それだけその人たちが、地元やコウノトリを愛していると思ったからです。ぼくも地元などを愛して生きていきたいなあと思いました。</p>	<p>・多くの方の努力、挑戦、失敗からの学び、色々な事があって、コウノトリが守られているのですね。守るべきものは何か、そのために何を考え、実行するのか、子どもと一緒に考えて学んでいかなければと思います。</p> 
<p>「インターネット上のマナー」</p> 	<p>・インターネットで流れた言葉は、絶対に消えないとお母さんが言っていました。絶対に人をきずつけるような言葉は書きこまない。だれかが書いていても、絶対に同意しないように、お母さんと話し合いました。なので、気を付けたいです。</p>	<p>・使い方をきちんと守れば良い道具、人を傷つけるような事をすれば悪い道具になる。なんでも、使う人のモラルがとわれるので、非対面、匿名ではあるが、相手のある事なので、目の前に人はいなくても、相手のある事だと思って、行動してほしいです。</p>
<p>【6年生】 「おじいちゃんとの約束」</p> 	<p>・精いっぱい生きるとは、自分の命を大切にし、自分らしく生きることだと思いました。その精いっぱい生きることが、おじいちゃんとの約束を果たすことにもつながると思いました。</p> <p>・ぼくは、この作品を読んで、命は大切なんだと改めて思いました。ぼくは少し前、おばあちゃんが亡くなってとても悲しかったので、信二さん（主人公）の気持ちが分かりました。だから、「死ね」や「消えろ」などの人が傷つく言葉はこれから使わないようにしようと思いました。</p>	<p>・自分を大切に思う、周りの人を大切に思う、簡単そうでなかなか出来ないことかもしれません。自分をかけがえない唯一の存在だと信じられるようになれば、様々なことに向き合っていけると思っています。そんな人生を歩めるよう、子どもたちに伝えていくことを改めて考えたいと思います。</p> <p>・家庭でも、子どもの言葉づかいをよく注意します。言葉の意味、自身の発言の意味、相手の気持ちをしっかり考えることの出来る人になって欲しいです。私自身も気を付けねば。</p>

6年生：お苗菊栽培



篠山地方に古くから伝わる「お苗菊」の栽培に今年度も挑戦しています。

菊づくりにおいては、挿し芽、定植、摘心、追肥、増し土、病害虫の駆除をはじめ、多くの大切な過程があります。タイミングや加減が難しく、なかなかうまくいかず、苦勞していましたが、丹波篠山市菊花同好会の方に支柱の立て方をご指導いただいて、なんとか体裁を整えることができました。

第21回丹波篠山市菊花展に出品させていただき、菊花同好会長賞をいただきました。ありがとうございました。



【幼稚園】秋を楽しんでいます♪



王地山公園へ出かけて、どんぐりなどの木の实や赤や黄色の美しい葉っぱを見つけました。園の畑で育てたさつまいもを収穫して、甘くておいしい焼きいもを味わいました。視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚など、多感覚で秋を楽しんでいます。



12月の主な行事予定



日	曜	主な行事等	日	曜	主な行事等
1	木	登校指導 安全点検 5・6年生：委員会活動	16	金	スクールカウンセラー来校 (幼) 冬のお楽しみ会
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	学校朝会
5	月	(幼) 個人懇談① (希望制) 3年生：黒豆栽培 (豆かち)	20	火	城北畑スペシャルワールド 個人懇談① (希望制) (幼) 給食最終日 お誕生日会
6	火	(幼) 個人懇談② (希望制) 5・6年生：がんばりタイム	21	水	(幼) 午前中保育 個人懇談② (希望制)
7	水	マラソン大会 (午前) ※幼小合同	22	木	(幼) 午前中保育 校外児童会 大掃除 給食最終日 個人懇談③ (希望制)
8	木		23	金	第2学期終業式 下校指導
9	金	マラソン大会予備日	24	土	冬季休業開始 (~1/6 (金))
10	土		25	日	
11	日	丹波篠山市人権フェスタ	26	月	
12	月		27	火	
13	火	5・6年生：がんばりタイム	28	水	仕事納め
14	水		29	木	
15	木	登校指導 お話会⑩ 4~6年生：クラブ活動⑤ 安全点検	30	金	
			31	土	大晦日

